TOSHIBA

東芝デジタルスチルカメラ
パソコンインターフェース
取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書には、カメラで撮影した画像をパソコンに取り込む方法がまとめられています。
内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。

重　要

お客様へ…ご使用になられる前に必ずお読みください。

ソフトウェアおよび取扱説明書についてのお知らせとお願い

（1）添付のソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を、許可なく転載したり複製することはできません。

（2）添付のソフトウェアおよび取扱説明書は、1 台の機器について使用できます。

（3）添付のソフトウェアおよび取扱説明書により機器を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、当社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。

（4）本製品につきましては万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良品がありましたら、お取り替えいたします。それ以外につきましてはご容赦ください。

（5）意匠、仕様、ソフトウェアおよび取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

（6）取扱説明書で記載しているパソコンの画面は一例です。実際の画面と異なる場合があります。

（7）取扱説明書の記載の誤りなどについての補償は、ご容赦ください。

（8）付属の CD-ROM を普通の CD プレーヤーで再生しないでください。ヘッドフォンやスピーカーを破損したり、耳をいためたりするおそれがあります。

本書をお読みになる前に

本書では、同梱されているソフトウェアのインストール方法と簡単な使い方を説明しています。
お求めの製品を正しく使っていただくために、お使いになる前に本書をよくお読みください。
また、本書は東芝デジタルスチルカメラとお使いのパソコンの基本的な使用方法に関する知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。
それぞれの基本的な使用方法については、『東芝デジタルスチルカメラの取扱説明書』または『パソコンの取扱説明書』をご覧ください。

商標について

- Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
  Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Macintosh、QuickTime は、Apple Computer,Inc. の商標です。
- Image Expert は、Sierra Imaging 社の登録商標です。
- スマートメディアは株式会社東芝の商標です。
- Flash Path は、米国 Fischer International Systems Corporation の登録商標です。
- その他の社名と商品名は各社の商標または登録商標です。

本書の読み方

お知らせ・お願い

- データの消失や故障、性能低下を起こさないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。

メ　モ

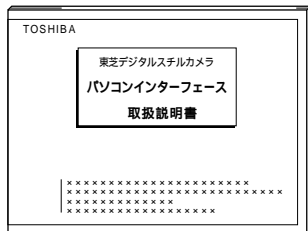
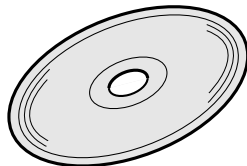
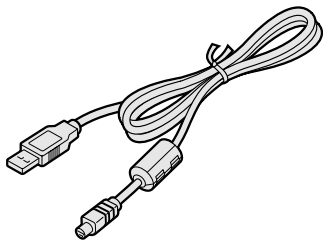
- 知っておくと便利なことです。

☞ 参照先を示します ➲ P.XX

用語について

- **Windows 98**
  Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版を示します。
- **Windows 95**
  Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版を示します。
- **Windows NT**
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0 operating system 日本語版を示します。
- **Windows 2000**
  Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版を示します。
- **Windows ME**
  Microsoft® Windows® ME operating system 日本語版を示します。
- **画像**
  静止画像および動画を示します。

用意するもの

カメラで撮影した画像をパソコンに取り込むためには、次のものをご用意ください。

取扱説明書（本書）

CD-ROM（1 枚）

USB ケーブル（1.5m）

もくじ

はじめに

■本書をお読みになる前に 1
■もくじ 4
■パソコンインターフェースでできること .. 5
■ファイルについて 6
■各ソフトウェアについて 8
■インストール前の確認 9

Windowsをお使いの場合

■インストールの手順 10
■ USBケーブルを使用する 15
■フロッピーディスクアダプターを使用する ... 19
■ PCカードアダプターを使用する 22
■ Camio Viewerの設定を変更する 24

Macintoshをお使いの場合

■インストールの手順 26
■ USBケーブルを使用する 29
■フロッピーディスクアダプターを使用する ... 33
■ PCカードアダプターを使用する 34

Image Expertの操作

■各ボタンの機能について 36
■音声について 38
■静止画像を他のアプリケーションに
貼り付ける（Windows）...................... 40
■動画を再生する 41

パソコンインターフェースでできること

お持ちのパソコンにパソコンインターフェースのソフトやドライバをインストールしていただくと、次のことができるようになります。

・**画像の取り込み**
東芝デジタルスチルカメラで撮影した画像をお使いのパソコンに取り込むことができます。取り込むためにはUSBケーブル（同梱）がご利用になれます。

・**静止画像を編集する**
Image Expertを使って、取り込んだ静止画像を編集したり、お使いのパソコンに接続されたプリンタから印刷することができます。

・**動画を再生する**
取り込んだ動画を再生することができます。

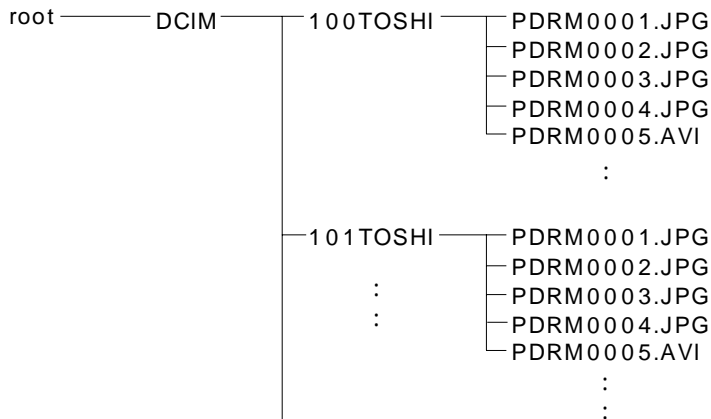
・**画像を保存する**
取り込んだ画像や編集した静止画像をお使いのパソコンに保存することができます。

スマートメディアをパソコンで使用する場合

・パソコンで使用するときは、スマートメディア内のフォルダまたはファイル名（画像データ）の　変更・消去を行わないでください。カメラでスマートメディアを使用できなくなることがあります。
・スマートメディアのフォーマットはカメラで行なってください。
・静止画像データを編集したいときは、静止画像データをパソコンのハードディスクなどにコピーし、コピーした静止画像データを編集してください。

ファイルについて

スマートメディアのファイル構造

東芝デジタルスチルカメラ PDR-M81 で撮影した画像は、次の図のようにスマートメディアに保存されます。

静止画データについて

PDR-M81 では静止画データは Exif フォーマットで保存されます。
Exif フォーマットとは、サムネイル画像や撮影時の設定データを含む JPEG データのことです。
本カメラでは 6 ページのように、
フォルダ名　：＊＊＊ TOSHI（＊＊＊は 100 〜 999 までの数字）
ファイル名　：PDRM ＊＊＊＊（＊＊＊＊は 0001 〜 9999 までの数字）
で保存されます。

動画データについて

PDR-M81 では、動画データは次の形式で保存されます。
ファイル形式　　：AVI
動画像サイズ　　：320 × 240 または 160 × 120
動画コーデック　：Motion-JPEG
音声コーデック　：8bit Mono PCM（8kHz）

メモ

・動画データのクオリティ変換、サイズ変換はできません。

各ソフトウェアについて

添付の CD-ROM で、次のソフトウェアをインストールすることができます。

- **Image Expert（イメージエキスパート）**
  取り込んだ静止画像の編集・印刷や動画の再生ができます。
- **USB ドライバ**
  パソコンの USB コネクタを利用して、画像を取り込む場合にインストールします。
  USB ケーブルをお使いの場合は、このドライバをインストールしてください。
- **Quick Time（クイックタイム）**
  取り込んだ動画の再生に必要なソフトウェアです。
  Image Expert に続けてインストールしてください。

インストール前の確認

CD-ROM のソフトウェアをインストールするには、お使いのパソコンについて次のシステム構成が必要です。インストールする前にお確かめください。

システムに最小限必要なもの

	Windowsをお使いの場合	Macintoshをお使いの場合
コンピュータ（CPU）	i486 以上のプロセッサ	PowerPC搭載機*1
OS	Windows 98/95/NT/2000/ME	Mac OS 8.1以降
メモリ	32 MB以上	32 MB以上（64MB以上を推奨）
ハードディスクの空き容量	20 MB以上*2	インストールに必要な容量：8MB 動作に必要な容量：60MB*2
カラーモニタ	256色、640 x 480ドット以上 32,000色以上を推奨	
CD-ROMドライブ	必 要	

USB 接続でお使いの場合

	Windowsをお使いの場合	Macintoshをお使いの場合
対応パソコン	Windows 98/2000/ME プレインストールパソコン	USBポート内蔵のMacintosh

フロッピーディスクアダプタ、PC カードアダプタでお使いの場合

	Windowsをお使いの場合	Macintoshをお使いの場合
対応パソコン	Windows 95/98/NT/2000/ME プレインストールパソコン	PowerPCを搭載したMacintosh*1

*1 68k Macintosh には対応しておりません。

*2 画像を扱う場合、ハードディスクの空き容量は十分に余裕を持ってお使いください。

Image Expertのインストール

1 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する

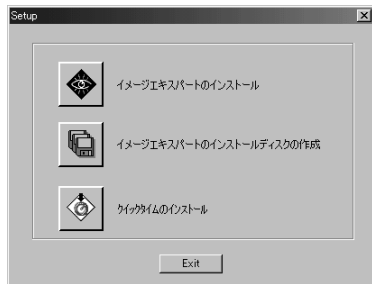
言語を選択する画面が表示されます。

2 「日本語」をクリックする

3 「イメージエキスパートのインストール」をクリックする

画面の指示にしたがってセットアップを継続します。
Image Expertのインストール後、続けてQuick Timeがインストールされます。

☞ QuickTimeについて ➲ P.8

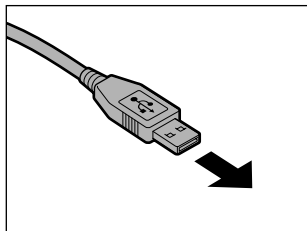
メモ

・フロッピーディスクでインストールしたい場合は、手順3の画面で、「イメージエキスパートのインストールディスクの作成」ボタンをクリックします。
画面の指示にしたがってセットアップを継続します。

USB ドライバのインストール

USB ケーブルをお使いの場合は、このドライバをインストールしてください。
（CD-ROM 添付の USB ドライバは、Windows 98 専用です。）
（Windows 2000/ME をお使いの場合は、1 ～ 3 の手順を行い、パソコン画面に表示される指示に従ってインストールを行います。Windows 2000/ME 標準ドライバがインストールされます。）

1 カメラの DIGITAL 端子に USB ケーブルを接続する

2 USB ケーブルをパソコン本体や USB ハブの USB ポートに接続する

Windows 98 が起動している状態で接続してください。

3 モードダイヤルを［ ］に合わせる

［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されます。

4 ［次へ］ボタンをクリックする

5 「使用中のデバイスに最適なドライバを検出する（推奨）」を選択し、［次へ］ボタンをクリックする

次の画面が表示されます。

6 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「CD-ROMドライブ」をチェックして、［次へ］ボタンをクリックする

画面の指示にしたがってドライバのインストールを行なってください。
終了すると再び［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されます。

7 ［次へ］ボタンをクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

次の新しいドライバを検索しています：

USB Disk Controller

デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソフトウェアです。

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

8 「使用中のデバイスに最適なドライバを検出する（推奨）」を選択し、［次へ］ボタンをクリックする

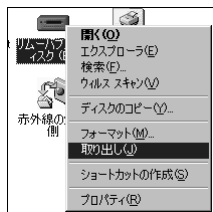
はじめに
Windowsをお使いの場合
Macintoshをお使いの場合
Image Expertの操作

9 「CD-ROM ドライブ」をチェックして、[次へ] ボタンをクリックする

画面の指示にしたがってドライバのインストールを行なってください。
これで必要なドライバがインストールされました。
以後は、USB ケーブルを接続するだけで自動的にカメラが認識されます。

お知らせ・お願い

・カメラとパソコンをUSBケーブルで接続しているときに、カメラからスマートメディアを取り出す場合は、次の手順で行います。

①「マイコンピュータ」を開き、スマートメディアのドライブアイコンを右クリックして「取り出し」 を選択する

② カメラのファインダーランプが消えていることを確認してからスマートメディアを取り出す
これらの操作を行なわずにスマートメディアを取り出すと、USB 接続が切断され誤動作の原因となります。
元の状態に戻すには、USB ケーブルを接続し直すか、パソコンを再起動する必要があります。
☞ カメラの電源の切り方 ➲『東芝デジタルスチルカメラの取扱説明書』

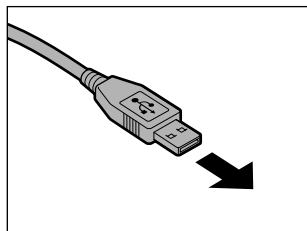
USB ケーブルを使用する

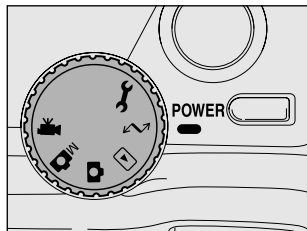
カメラとパソコンを USB ケーブル（同梱）で接続し、カメラの画像（静止画・動画）をパソコンへ取り込むことができます。
USB ケーブルを接続する場合は、カメラ、パソコンのどちらも電源を入れたまま接続できます。
接続可能パソコン：　Windows 98 ／ 2000 ／ ME プレインストールパソコン

お知らせ・お願い

- データ転送中にカメラの電源が切れるとデータが破壊されるおそれがあります。パソコンに接続する場合は、AC アダプターをお使いください。
- カメラが［ ］PC モードの場合、“ オートパワーオフ機能 ” は動作しません。
- データ転送中にカメラのモードダイヤルを［ ］PC モード以外にしないでください。

1 USB ケーブルをカメラの DIGITAL 端子に接続する

2 USB ケーブルをパソコン本体や USB ハブの USB ポートに接続する

3 カメラのモードダイヤルを［ ］に合わせる

カメラの液晶表示部に［PC］と表示されます。

Windows 98 ／ 2000 ／ ME が起動している状態で行なってください。
「Camio Viewer のアプレット」（Windows のタスクバー上の小さなカメラアイコン ）が USB ケーブルの接続を認識すると［Camio Viewer のスタートアップオプション］画面が表示されます。
これまで USB ケーブルで画像を取り込んだことがない場合、［USB ドライバのインストール］画面が表示されます。
ドライバのインストールを行なってください。

Windows 98 をお使いの場合

☞USB ドライバのインストール ➲ P.11

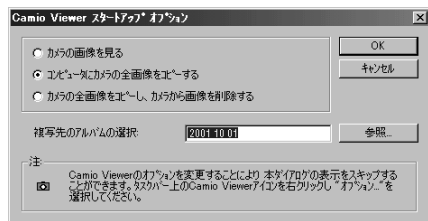
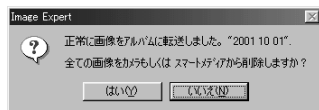
Windows 2000 ／ ME をお使いの場合 ❐

画面の指示に従ってドライバのインストールを行ってください。
Windows 2000 ／ ME 標準のドライバがインストールされリムーバルディスクとして組み込まれます。

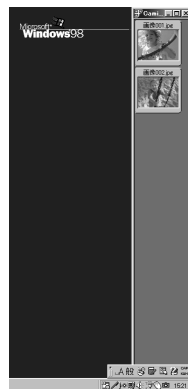
4 画像をダウンロードする

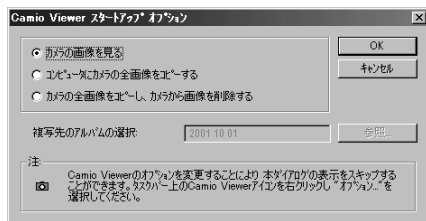
《カメラの画像をすべてダウンロードするには》

「Camio Viewer スタートアップオプション」画面で「コンピュータにカメラの全画像をコピーする」にチェックが入っていることを確認し、[OK] をクリックする

カメラのすべての画像がパソコンにダウンロードされます。

ダウンロードが完了すると、右の画面が表示されます。カメラから画像を削除する場合は「はい」を、削除しない場合は「いいえ」をクリックします。

アルバムにダウンロードされた静止画像はモニターの右側に表示されます。

アルバムフォルダはコピーした当日の日付の名前で \MyDocuments\Image Expert Images フォルダの中に作成されます（標準設定）。

☞ 動画の再生 ➲ P.41

《カメラの画像の中から選んでダウンロードするには》

「Camio Viewer スタートアップオプション」画面で「カメラの画像を見る」にチェックが入っていることを確認し、［OK］をクリックする

ハードディスクにダウンロードされずにカメラの画像が表示されます。画像の 1 つをダブルクリックすると、「アルバム選択」画面が表示されます。
アルバムを選択するか新しいアルバム名を入力し、［開く］をクリックすると、画像がそのアルバムにダウンロードされ、表示されます。

☞ 動画の再生 ➲ P.41

フロッピーディスクアダプターを使用する

フロッピーディスクアダプター（市販）は 3.5 型フロッピーディスク型のスマートメディア用アダプターです。パソコンのフロッピーディスクドライブにセットして使用します。
フロッピーディスクアダプター（市販）を使用することにより、フロッピーディスクドライブからスマートメディアの画像をパソコンへ取り込むことができます。
☞ 詳細について ➲『フロッピーディスクアダプターの取扱説明書』

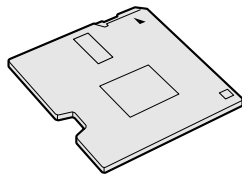



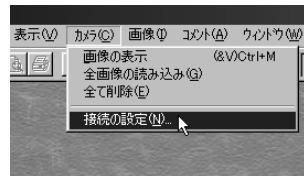
Image Expert を起動して取り込む

1 画像が入ったスマートメディアをフロッピーディスクアダプターに挿入する

2 フロッピーディスクアダプターをパソコンのフロッピーディスクドライブにセットする

3 Image Expert を起動する

［スタート］-［プログラム］-［Image Expert］をクリックする

4 [カメラ] メニューの「接続の設定」をクリックする

5 「カメラの種類」を「Toshiba PDR-M71, M81」にし,「接続先」を「FlashPath」にして、[OK] をクリックする

ツールバーのカメラアイコン がフラッシュパスアイコン に変わります。

6 または をクリックする

スマートメディアの画像が表示されます。

7 取り込みたい画像をダブルクリックし、「アルバム選択」画面で [開く] をクリックする

画像が取り込まれ、指定したアルバムに画像がダウンロードされます。

☞ 動画の再生 ➲ P.41

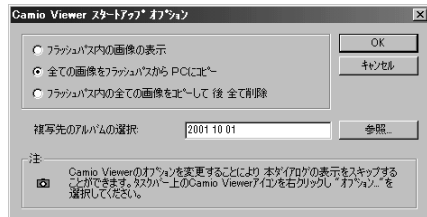
Camio Viewer を起動して取り込む

Windows では、Camio Viewer を起動して画像を取り込むこともできます。

1 **「Image Expert を起動して取り込む」の手順 1 ～ 5 を行う（P.19 ～ 20）**

2 **タスクバーのカメラアイコン をダブルクリックする**

3 **「全ての画像をフラッシュパスから PC にコピー」がチェックされていることを確認し、［OK］をクリックする**

すべての画像がパソコンにコピーされます。

すべての画像はパソコンのアルバムに自動的にダウンロードされます。
アルバムフォルダは当日の日付の名前で、Image Expert Images フォルダの中に作成されます（標準設定）。
Camio Viewer はデスクトップ画面の右側に画像を表示します。
アルバムの全画像を確認するには、スクロールバーを動かすか、全画面にしてください。
☞ 動画の再生 ➲ P.41

PC カードアダプターを使用する

PC カードアダプターは PC カード型のスマートメディア用アダプターです。パソコンの PC カードスロットに挿入して使用します。
PC カードアダプター（市販）を使用することにより、PC カードスロットからスマートメディアの画像を素早くパソコンへ取り込むことができます。
☞ 詳細について ➲『フロッピーディスクアダプターの取扱説明書』

Image Expert を起動して取り込む

1 画像が入ったスマートメディアを PC カードアダプターに挿入する

2 PC カードアダプターをパソコンの PC カードスロットに挿入する

PC カードアダプターが正しく挿入されると、PC カードが認識されたことを示す音が鳴ります。

3 Image Expert を起動する

4 ［カメラ］メニューの「接続の設定」をクリックする

5 「カメラの種類」を「Toshiba PDR-M71, M81」にし，「接続先」を「PC カード」にして、［OK］をクリックする

ツールバーのカメラアイコン が PC カードアイコン に変わります。

6 または をクリックする

スマートメディアの静止画像が表示されます。
アルバムの全画像を確認するには、スクロールバーを動かすか、全画面にしてください。

7 取り込みたい画像をダブルクリックし、「アルバム選択」画面で［開く］をクリックする

画像が取り込まれ、指定したアルバムに画像がダウンロードされます。

☞ 動画の再生 ➲ P.41

Camio Viewer を起動して取り込む

1 画像が入ったスマートメディアを PC カードアダプターに挿入する

2 PC カードアダプターをパソコンの PC カードスロットに挿入する

PC カードアダプターが正しく挿入されると、PC カードが認識されたことを示す音が鳴ります。

Camio Viewer のアプレット（Windows タスクバー上のカメラアイコン ）が PC カードアダプターの挿入を認識すると、「Camio Viewer スタートアップオプション」画面が表示されます。

☞ ［新しいハードウェアの追加ウィザード］が表示された場合
➲ 『PC カードアダプターの取扱説明書』

3 「コンピュータにカメラの全画像をコピーする」がチェックされていることを確認し、［OK］をクリックする

すべての画像はパソコンのアルバムに自動的にダウンロードされます。

アルバムフォルダは当日の日付の名前で、Image Expert Images フォルダの中に作成されます（標準設定）。

Camio Viewer はデスクトップ画面の右側に画像を表示します。

Camio Viewerの設定を変更する

Windows タスクバーの を右クリックし、ポップアップメニューから「オプション ...」を選択すると、Camio Viewer の設定を変更することができます。

フロッピーディスクアダプター（フラッシュパス）の場合

フラッシュパス内の画像の表示

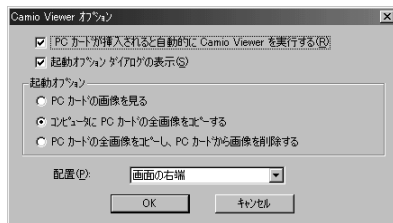
ハードディスクにダウンロードせずにカメラの画像を表示します。
画像のいずれかをダブルクリックすると、「アルバムの選択」画面が表示されます。
ダウンロード先のアルバムを指定したり、新規アルバムを作成することができます。
［開く］をクリックすると画像がアルバムに転送されます。
転送後アルバム内の画像をダブルクリックすると、画像がフルサイズで表示されます（静止画像の場合）。

全ての画像をフラッシュパスから PC にコピー

カメラ内の全画像を自動的にアルバムにダウンロードした後、静止画像が表示されます。

フラッシュパス内の全ての画像をコピーした後全て削除

カメラ内の全画像を自動的にアルバムにダウンロードした後、画像が表示され、フラッシュパス内のスマートメディアに記録されている全画像を消去します。

PC カードアダプターの場合

PC カードの画像を見る

ハードディスクにダウンロードせずにカメラの画像を表示します。
画像のいずれかをダブルクリックすると、「アルバムの選択」画面が表示されます。
ダウンロード先のアルバムを指定したり、新規アルバムを作成することができます。
［開く］をクリックすると画像がアルバムに転送されます。
転送後アルバム内の画像をダブルクリックすると、画像がフルサイズで表示されます（静止画像の場合）。

コンピュータに PC カードの全画像をコピーする

カメラ内の全画像を自動的にアルバムにダウンロードした後、画像が表示されます。

PC カードの全画像をコピーし、PC カードから画像を削除する

カメラ内の全画像を自動的にアルバムにダウンロードした後、画像が表示され、PC カード内のスマートメディアに記録されている全画像を消去します。

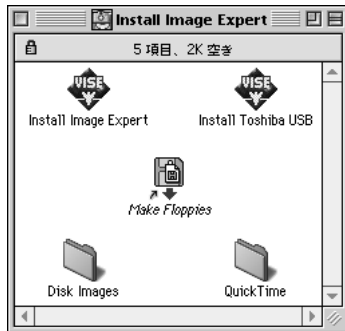
Image Expertのインストール

1 CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する

“ Install Image Expert アイコン ” が表示されます。

1 “ Install Image Expert アイコン ” をダブルクリックする

3 インストーラ「Install Image Expert」をダブルクリックする

言語を選択する画面が表示されます。

4 「Japanese」を選択して、[OK] をクリックする

画面の指示にしたがってセットアップを継続します。
Image Expert のインストール後、続けて Quick Time がインストールされます。
☞ Quick Time について ➲ P.8

メ モ

・フロッピーディスクでインストールすることもできます。
手順 3 の画面で、「Make Floppies」アイコンをダブルクリックします。
画面の指示にしたがってセットアップを継続します。

USB ドライバのインストール

PDR-M81 は USB Mass Strage Class に準拠しております。
Mass Strage Class 準拠の USB ドライバを MacOS があらかじめ搭載している場合、あらためてドライバをインストールする必要はありません。

・確認方法

1. USB ケーブルをカメラの DIGITAL 端子に接続する
2. USB ケーブルをパソコン本体や USB ハブの USB ポートに接続する
3. カメラのモードダイヤルを に合わせる

Macintosh のデスクトップ上に「名称未設定」というドライブが表示されれば MacOS に Mass Strage Class 準拠の USB ドライバが組み込まれています。添付の CD-ROM から USB ドライバをインストールする必要はありません。そのままお使いいただけます。

・Macintosh のデスクトップ上にドライブが表示されない場合
添付の CD-ROM から USB ドライバをインストールしてください。

お知らせ・お願い
・Mass Strage Class準拠のUSBドライバが組み込まれているMacintoshに添付のCD-ROMから USB ドライバをインストールしないでください。

1 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入する

“ Install Image Expert アイコン ” が表示されます。

2 “ Install Image Expert アイコン ” をダブルクリックする

3 インストーラ「Install Toshiba USB」をダブルクリックする

言語を選択する画面が表示されます。

4 「Japanese」を選択して、［OK］クリックする

画面の指示にしたがってセットアップを継続します。

USB ケーブルを使用する

カメラとパソコンを USB ケーブル（同梱）で接続し、カメラの画像（静止画・動画）をパソコンへ取り込むことができます。
USB ケーブルを接続する場合は、カメラ、パソコンのどちらも電源を入れたまま接続できます。
接続可能パソコン：　USB ポート内蔵の Macintosh

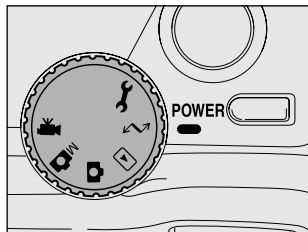
お知らせ・お願い

- データ転送中にカメラの電源が切れるとデータが破壊されるおそれがあります。パソコンに接続する場合は、AC アダプターをお使いください。
- カメラが［ ］PC モードの場合、“ オートパワーオフ機能 ” は動作しません。
- データ転送中にカメラのモードダイヤルを［ ］PC モード以外にしないでください。

1 USB ケーブルをカメラの DIGITAL 端子に接続する

2 USB ケーブルをパソコン本体や USB ハブの USB ポートに接続する

3 カメラのモードダイヤルを［ ］に合わせる

カメラの液晶表示部に［PC］と表示されます。

4 Image Expert を起動する

［Image Expert］フォルダをダブルクリックして、［Image Expert］アイコンをダブルクリックします。

5 ［カメラ］メニューの「接続の設定」をクリックする

6 「カメラの種類」を「Toshiba PDR-M71, M81」にし,「接続先」を「USB」にして［OK］をクリックする

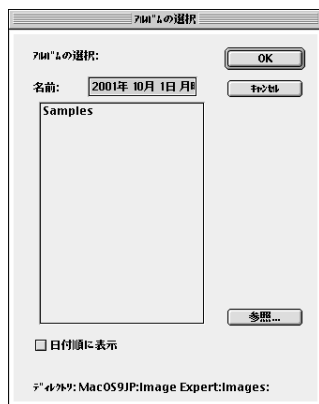
お知らせ・お願い

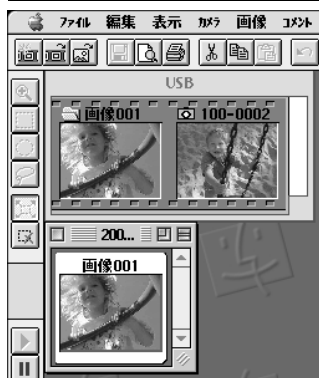
・他の USB ドライブと同時に使用すると、カメラ内のスマートメディアがデスクトップにマウントされない場合があります。この場合は、Macintosh とカメラのみの接続でお使いください。
・スマートメディアを抜き差しする場合は、必ず Macintosh上に表示されたスマートメディアアイコンをゴミ箱に捨て、確認ダイアログが表示されてから実行するようにしてください。

7 ツールバーの「カメラ」アイコン をクリックする

カメラの中の画像が表示されます。

8 パソコンに取り込みたい画像をダブルクリックする

「アルバムの選択」画面が表示されます。

9 アルバムを選択するか新しいアルバム名を入力し、［OK］をクリックする

画像がパソコンにダウンロードされ、アルバムのウィンドウに表示されます。
アルバム上の画像をダブルクリックすると、フルサイズで表示されます（静止画像の場合）。
☞ 動画の再生 ➲ P.41

はじめに
Windows をお使いの場合
Macintosh をお使いの場合
Image Expert の操作

《一度に複数の画像を取り込むには》

10 **取り込みたい静止画像を Option キーを押しながらクリックする**

11 **ツールバーの「画像の読み込み」アイコン をクリックする**

「アルバムの選択」画面が表示されます。

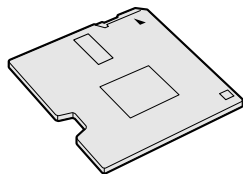
12 **アルバムを選択するか新しいアルバム名を入力し、[OK] をクリックする**

右の画面が表示されます。

13 **[選択] をクリックする**

画像がパソコンにダウンロードされ、アルバムのウィンドウに表示されます。
アルバム上の画像のひとつをダブルクリックすると、フルサイズで表示されます(静止画像の場合)。
☞ 動画の再生 ➲ P.41

フロッピーディスクアダプターを使用する

フロッピーディスクアダプター（市販）は 3.5 型フロッピーディスク型のスマートメディア用アダプターです。パソコンのフロッピーディスクドライブにセットして使用します。
フロッピーディスクアダプター（市販）を使用することにより、フロッピーディスクドライブからスマートメディアの画像をパソコンへ取り込むことができます。
Macintosh でお使いの場合は、フロッピーディスクアダプター付属の専用取り込みツールが必要です。
Image Expert を起動して、直接フロッピーディスクアダプターにセットされたスマートメディアの画像を取り込むことはできません。
専用ツールで取り込んだ画像を Image Expert で表示することは可能です。
☞ 詳細について ➲ 『フロッピーディスクアダプターの取扱説明書』

PC カードアダプターを使用する

PC カードアダプターは PC カード型のスマートメディア用アダプターです。パソコンの PC カードスロットに挿入して使用します。
PC カードアダプター（市販）を使用することにより、PC カードスロットからスマートメディアの画像を素早くパソコンへ取り込むことができます。
☞ 詳細について ➲『PC カードアダプターの取扱説明書』

Image Expert を起動して取り込む

1 **画像が入ったスマートメディアを PC カードアダプターに挿入する**

2 **PC カードアダプターをパソコンの PC カードスロットに挿入する**

3 **Image Expert を起動する**

4 **［カメラ］メニューの「接続の設定」をクリックする**

5 **「カメラの種類」を「Toshiba PDR-M71, M81」にし，「接続先」を「PC カード」にして、［OK］をクリックする**

ツールバーのカメラアイコン が PC カードアイコン に変わります。

6 またはをクリックする

スマートメディアの静止画像が表示されます。

7 取り込みたい画像をダブルクリックし、「アルバム選択」画面で［OK］をクリックする

画像が取り込まれ、指定したアルバムに画像がダウンロードされます。

☞ 動画の再生 ➲ P.41

各ボタンの機能について

- **新しいアルバムボタン（ ）**
  「アルバムの新規作成」画面を表示します。
  新しいアルバム名をつけると、ウィンドウが開き画像を追加することができます。
- **アルバムを開くボタン（ ）**
  「アルバム選択」画面を表示します。
  パソコンに保存されているアルバムリストの中から好みのアルバムを開きます。
  他のドライブやネットワーク接続された機器のアルバムも簡単に参照することができます。
- **画像を開くボタン（ ）**
  パソコンに保存されている画像の中から好みのものを開きます。
  他のドライブやネットワーク接続された機器の画像も簡単に参照することができます。

次の各ボタンは、静止画像を開いている場合に有効になります。

- **切り取り / コピー / 貼り付けボタン（ ）**
  静止画像のコピー / 移動に使います。

メ モ

- 静止画像を他のアルバムにコピーするには、静止画像をドラッグアンドドロップします。
- 静止画像を他のアルバムへと移動するには、Shift キーを押した状態で静止画像をドラッグアンドドロップします。

- **スライドショーボタン（ ）**
  アルバムが開かれているときに「スライドショー」でそのアルバムにあるすべての静止画像を順番に表示させることができます。
  ツールバーのボタンで開始や停止、オプションの設定ができます。

各ボタンの機能について - つづき -

- **自動修正ボタン（　）**

  静止画像を自動的に調整して、より美しい静止画像をつくります。
  静止画像に対して何を調整したらよいか確実でない場合や静止画像の修正になれていない方に適しています。

- **修正ボタン（　）**

  タブの付いた画面が表示され静止画像の微調整ができます。
  「明るさとコントラスト」「色」「色合いと鮮やかさ」を修正したり、「シャープネス」「イコライズ」を調整できます。
  編集作業を確定する前に、分割ウィンドウのスライダーを使って変更前と変更後の静止画像の違いを比べることができます。
  「修正」モードを終了せずにフルサイズの静止画像で修正を確認したい場合は「適用」をクリックします。
  「修正」を元に戻したければ「編集」メニューの「元に戻す」ボタンをクリックしてください。

- **トリミングボタン（　）**

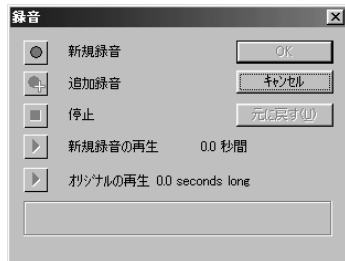
  静止画像の必要な部分だけを残して、不要な部分を切り取ること（トリミング）ができます。
  最初に、「アルバムを開く」または「画像を開く」ボタンで編集したい静止画像を開きます。
  残したい部分を選択するには、描画ツール（四角、楕円、自由選択）で静止画像上をドラッグします。
  選択した範囲を示す点線の枠が表示されます。
  範囲の大きさを変更するには、現在の選択範囲の外をクリックした後、前述の操作を繰り返します。
  選択範囲を指定したら、「トリミング」ボタンをクリックします。
  不要な部分が切り取られた静止画像が画面に残ります。

音声について

アルバム内の静止画像に音声を添付することができます。

音声を添付する静止画像をクリックする

2 [コメント] メニューの「オーディオの録音」をクリックする

「録音」画面が表示されます。

3 「新規録音」ボタンをクリックする

音声の録音を開始します。

4 「停止」ボタンをクリックする

録音を停止します。
「追加録音」ボタンをクリックすれば、続けて録音できます。

録音された音声ファイルは、"静止画像のファイル名.wav" という名前で静止画像と同じディレクトリに保存されます。
音声のついた静止画像は右下に音符のマークが付きます。

音声の編集

1 [オーディオ] メニューの「編集」をクリックする

音声の波形が表示されます。

2 [編集] メニューの「切り取り」「コピー」「削除」などで音声を編集する

☞Image Expert の詳細について

➲ クイック・ツアー、Image Expert ヘルプ（ヘルプメニューから選択します）

静止画像を他のアプリケーションに貼り付ける（Windows）

OLE 対応アプリケーションであれば、簡単に Image Expert や Camio Viewer のアルバムの静止画像をドラッグアンドドロップで貼り付けることができます。
OLE 対応アプリケーション上に貼り付けた静止画像をダブルクリックすると、Image Expert のメニューとツールバーに置き換わり、静止画像を修正することができます。
アプリケーションが OLE 対応でなければ、「コピー／貼り付け」を使うことで静止画像を貼り付けることができます。

お知らせ・お願い

・OLE とは Object Linking and Embedding を意味します。

1 **アルバムの静止画像の中からコピーしたい静止画像をマウスの左ボタンでクリックする**

2 **マウスの左ボタンを押しながら、他のアプリケーションまで静止画像をドラッグする**

3 **マウスのカーソルをコピー先の場所まで移動し、左ボタンを離す（ドロップ）**

動画を再生する

取り込んだ動画は、Image Expert で再生できます。

1 アルバムの動画をダブルクリックする

Movie Projector が起動します。

2 Movie Projector の再生ボタン ▶ をクリックする

再生が始まります。

再生中は、再生ボタン ▶ は、一時停止ボタン ⏸ になります。
一時停止ボタン ⏸ をクリックすると、再生が停止し、一時停止ボタン ⏸ は、再生 ▶ ボタンになります。

フレーム再生ボタン ◀❙ ❙▶ をクリックすると、フレーム再生（コマ再生）できます。
通常の再生と逆再生の 2 種類のボタンがあります。
一度クリックすると、1 コマ進みます（戻ります）。

東芝製品の修理サービスはお買い上げの販売店が致します。
修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

【ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合は】

『東芝家電修理ご相談センター』：**0120-1048-41**（フリーダイヤル）

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048

FAX：03-3425-2101（365日・8:00〜20:00受付）

＊ 電話受付：365日・24時間受付
＊ フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

【Allegrettoに関するお問い合わせ】
使い方、故障、アプリケーションソフト等

Allegrettoサポートダイヤル ：**(03)3258-0467**
受付時間 ： 月〜金 10:00〜12:00 13:00〜17:00（祝祭日、年末年始を除く）
Allegretto ホームページ：http://www2.toshiba.co.jp/d_came/

この取扱説明書は自然保護のためエコマーク認定のリサイクルペーパーを使用しています。

株式会社 東芝

モバイルAVネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1丁目1番1号
※住所・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください

23552017 ①